

肝細胞癌治療後再発を規定する因子およびその対策の検討

1. 研究の対象

2010年1月～2016年12月まで、当院で肝動脈塞栓術、肝動脈動注療法、ラジオ波治療、分子標的治療薬を受けられた方

2. 研究目的・方法

内科的肝細胞癌治療例で、治療後再発に与える影響因子を検討する

3. 研究に用いる試料・情報の種類

血液検査項目、肝臓の画像検査（CT、MRI、血管造影検査）等
年齢、性別、カルテ番号、イニシャル等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 研究所病院共同研究連携室

室長 片山 和宏

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

e-mail：kbyori01@mc.pref.osaka.jp

(お問い合わせは、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)

また、氏名及び診察券に記載されているカルテ番号を必ず記載するようにして下さい。)

研究責任者：大阪国際がんセンター 副院長 片山和宏

-----以上